
令和元年度第3回岩手県公共事業評価専門委員会

日 時 令和元年8月6日(火) 9:30~10:30

場 所 岩手県庁 12階特別会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

山本清仁専門委員長

3 議 事

(1) 公共事業の再評価について

- ・林道整備事業(森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町)
- ・地域連携道路整備事業(地域密着型)(一般県道大川松草線 岩泉町)
- ・通常砂防事業(二級河川普代川水系 普代村)
- ・総合流域防災事業(地すべり)(一級河川北上川水系 八幡平市)
- ・都市計画道路整備事業(都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市)

(2) その他

4 閉 会

岩手県公共事業評価専門委員会委員名簿(五十音順)

氏 名	職	専門分野	備 考
石 川 奈 緒	岩手大学理工学部 准教授	土木環境	
泉 桂 子	岩手県立大学総合政策学部 准教授	森林経理学 地域活性化論 現代農村社会論	副専門委員長
小笠原 敏 記	岩手大学理工学部 准教授	海岸工学	
清 水 真 弘	堤研一事務所 公認会計士・税理士	企業会計	
平 井 寛	山梨大学生命環境学部 准教授	地域計画	
山 本 清 仁	岩手大学農学部 准教授	施設機能工学	専門委員長

(敬称略)

令和元年度第3回公共事業評価専門委員会

配付資料一覧

- 資料 No. 1 第1回及び第2回公共事業評価専門委員会の審議概要
- 資料 No. 2 都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）
補足説明資料
- 参考資料 公共事業評価に係る答申（案）の検討資料

第 1 回及び第 2 回公共事業評価専門委員会の審議概要

1 林道整備事業（森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町）

第 1 回専門委員会での質疑等の概要	
専門委員からの質疑等	事業担当課の対応（回答）
① 台風第 10 号災害の影響による入札不調等で計画期間が当初より延びているとのことであるが、入札に係る現状や今後の見込みはどうなっているか。	昨年度は応札がなかった。台風第 10 号災害による入札への影響はまだあるが、来年度以降改善見込みである。
② 林業生産便益と災害等縮減便益が事業着手時より増えているのはなぜか。	林業生産便益の増加については、時間経過により事業着手時よりも整備する森林の蓄積等が増えたことによるもの。災害等縮減便益の増加については、主に算定因子となる防火帯の設置費用等が上昇したことによるものである。
③ 計画期間が長引くことによって、事業費への影響はどの程度あるのか。	事業着手時からの事業費の増額は開設単価の増額によるものが大きい。今後計画が長引いた場合、管理経費が増えることは予想されるが、開設単価の変化については、社会情勢に応じた労務単価や資材単価の増によるため、見込みを立てるのが難しい。

2 地域連携道路整備事業（地域密着型）（一般県道大川松草線 岩泉町）

第 1 回専門委員会及び第 2 回専門委員会での質疑等の概要	
専門委員からの質疑等	事業担当課等の対応（回答）
① 事業費増額の内訳について、物価上昇等に係る増額と消費税増税に係る増額を分けて教えてほしい。	物価上昇等による増額は約 3 億円、消費税増税による増額は約 5000 万円である。
② <ul style="list-style-type: none"> ・ 付近に小学校があるが、今回の工事区間に歩道はあるのか。 ・ 子ども達が利用する通学路でもあるため、歩行空間については車が侵入しにくいような何らかの工夫をしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道は計画に含まれていない。スペースの制約上、路肩を広くし、歩行空間を創出する設計としている。 ・ 地域の方々と協議しながら、箇所によってはサイドラインの外側をカラー舗装とするなどしている。引き続き地域の方々の声を聞きながら事業を進めて参りたい。
③ <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境改善便益とはどういったものか。 ・ マイナスが増えていることについてはどう考えればよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大気汚染や騒音、温暖化に対して道路整備をすることによる効果を表すものである。 ・ 当事業で道路整備を行うことにより、走行速度が増し、それに伴う騒音量が高まってしまうというイメージである。

④	第2回専門委員会 事業箇所希少野生動植物については、移植するのか。	移植する。なお、前回の希少野生動植物の調査から期間が経過しているため、工事着手前に再調査予定である。
⑤	第2回専門委員会 法面については主に落石対策がなされているが、近年、地すべり等の斜面自体の崩壊はなかったか。	なかった。平成28年の台風第10号災害の際には、沢筋から多量の土砂流出はあったが、道路脇の法面が崩れた例はない。
⑥	第2回専門委員会 元々落石の被害を受けにくいようなルート検討はしないのか。	複数のルートの経済性等を比較検討した上で、現在のルートとしている。

3 通常砂防事業（二級河川普代川水系 普代村）

第1回専門委員会での質疑等の概要		
	専門委員からの質疑等	事業担当課の対応（回答）
①	計画期間どおりに事業を完了させる上で、懸念となる事項はあるか。	用地の契約に至っていない箇所があるが、事業に対しては協力いただける方向で進んでいるため、計画どおりに進む見込みである。
②	代替地にすることによって、コストや計画期間、本来の目的である土砂災害に対する効果への影響はどの程度あるか。	コストや計画期間への影響は軽微なものと考えている。土砂災害に対する効果への影響もないと判断している。
③	計画どおりに事業を進めるために、用地交渉はどれくらいの期間を想定しているか。	登記完了まで1年から1年半程度を想定している。

4 総合流域防災事業（地すべり）（一級河川北上川水系 八幡平市）

第1回専門委員会での質疑等の概要		
	専門委員からの質疑等	事業担当課等の対応（回答）
①	<ul style="list-style-type: none"> 集水井は維持管理費がかかるということだが、抑止杭工の場合はかからないのか。 杭工を新たに作るよりも、集水井を維持管理する方が費用を抑えられるという判断か。 	<ul style="list-style-type: none"> かからない。効果の発現状況を見て、新たに杭工を作る必要が生じた場合は、維持管理費ではなく建設費に計上される。 そのとおりである。
②	維持管理費は再評価時から計上されているが、当初から見込めなかったか。	当該箇所の集水井は維持管理が必要なものであるため、当初から見込むべきものであった。今後同様の箇所があれば、着手時から維持管理費を見込んでいく。

5 都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）

第1回専門委員会及び第2回専門委員会での質疑等の概要		
専門委員からの質疑等	事業担当課等の対応（回答）	
①	<ul style="list-style-type: none"> 仮橋は詳細設計後に構造を変更し工事費が増額となったということだが、本体の橋を設計する時点で、仮橋についてもある程度の想定はできなかったか。 本体の橋の設計は変更がなかったか。 仮橋の部分の地盤が局所的に異なっていたということか。 	<ul style="list-style-type: none"> 予備設計の段階では、近接する既設の橋の資料を活用した。 本体の橋については、当初の設計どおりである。 そのとおりである。
②	<p>交通事故減少便益がゼロになるのはなぜか。</p>	<p>算定因子に「交差点の数」があるが、今回の事業によって交差点の数が変わらないためである。</p>
③	<p>第2回専門委員会</p> <p>事業の途中で、仮橋に係る基礎工の変更により事業費の増額が生じているが、はじめから仮橋の部分についてもボーリング調査をすべきではなかったか。</p>	<p>予備設計時点では、近接している地質調査結果から地質状況を推定している。また、露岩状況や既設橋脚が浅い位置で直接基礎であったことから、予備設計時点で仮橋の橋脚は直接基礎としていた。</p>
④	<p>第2回専門委員会</p> <p>仮橋の橋脚の位置は、この他に案がなかったか。</p>	<p>川の位置や本線とのすりつけの位置から、現在の位置に決まる。</p>
⑤	<p>第2回専門委員会</p> <p>仮橋に係る基礎工変更前後の支持力の計算はどのようになっているか。</p>	<p><u>今回補足説明</u></p>

都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）
補足説明資料

I 仮橋設計の経緯

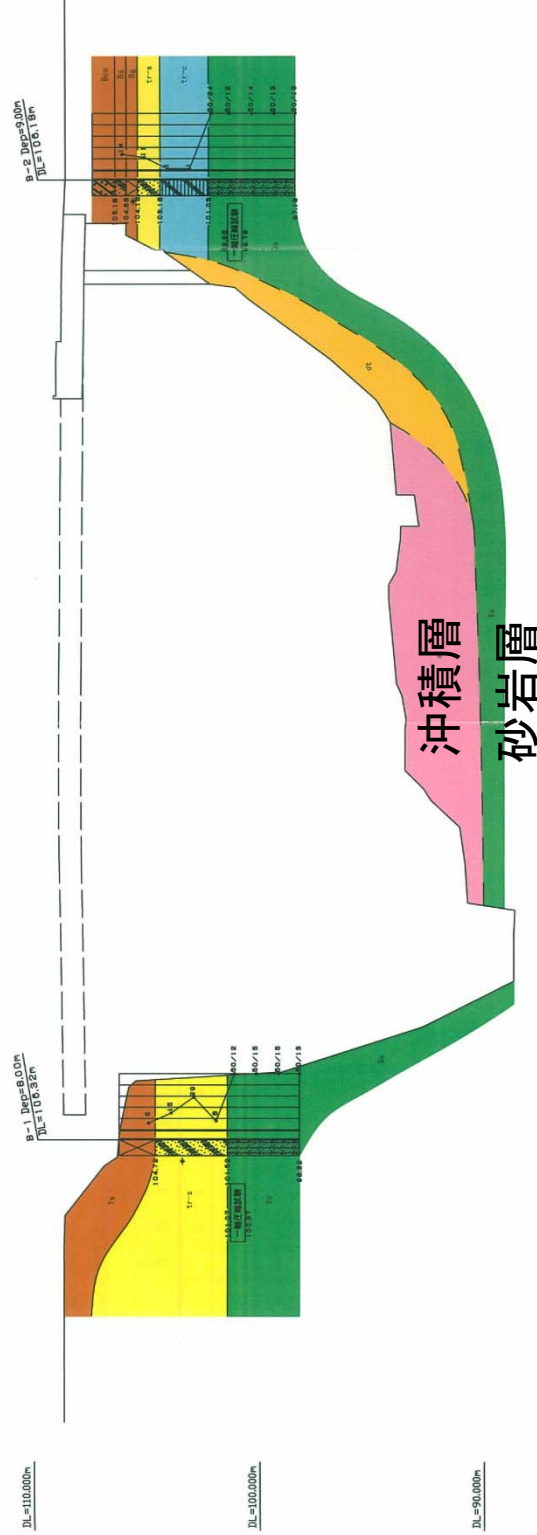
	H14	～	H21	～	H23	～	R1
地質調査 の項目			予備調査		本調査		
ボーリング 調査	近傍の ボーリング調査		—		本設位置の ボーリング調査		
設計			予備設計		詳細設計		
公共事業 評価			事前評価		—		再評価

地質調査の項目（道路橋示方書より抜粋）

- ・予備調査 支持層を想定して構造物の概略寸法や基礎の配置を定める。
（資料調査、現地踏査等）
- ・本調査 基礎の詳細設計を行うために必要な地盤条件や施工条件、設計に用いる地盤定数等を明らかにする。
（ボーリング、サンプリング等）

Ⅱ 予備設計時点の地質調査

地質断面図



調査地点の地質層序表

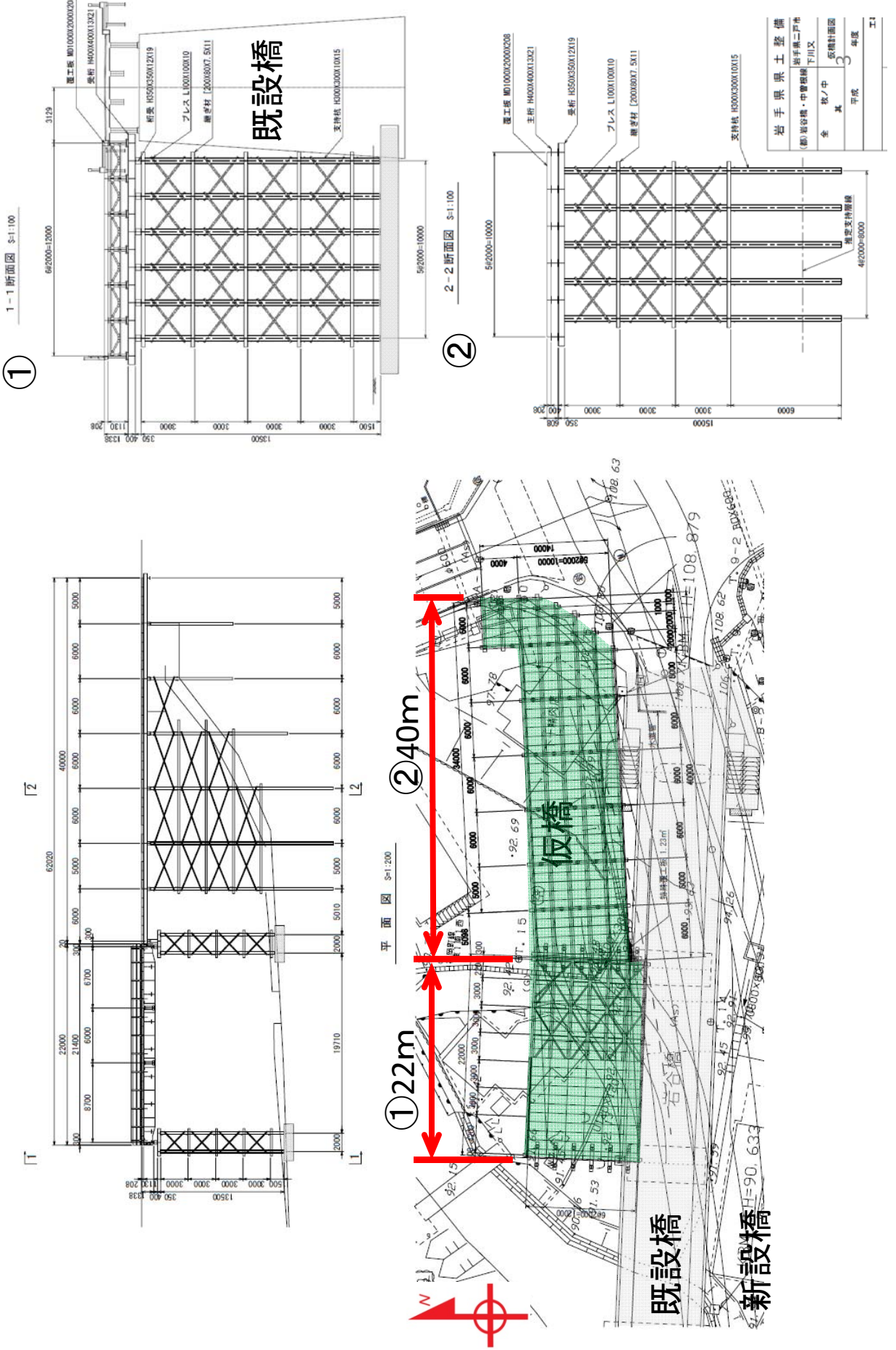
地質名	色調	記号	N値	備考
赤土	T1	6		埋設物よりコンクリート質砂より構成される、全所に埋設物を認む。
コンクリート	Bc	-		コンクリート質砂、コアは約 10~60mm程度、コンクリート質砂として認められる。
砂質土	B1	-		10~60mmの砂粒、中粒は認められる。
B2	-			細粒のシルト質砂より構成される。
B3	-			中粒のシルト質砂より構成される。
B4	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B5	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B6	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B7	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B8	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B9	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B10	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B11	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B12	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B13	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B14	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B15	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B16	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B17	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B18	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B19	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B20	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B21	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B22	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B23	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B24	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B25	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B26	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B27	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B28	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B29	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B30	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B31	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B32	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B33	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B34	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B35	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B36	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B37	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B38	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B39	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B40	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B41	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B42	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B43	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B44	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B45	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B46	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B47	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B48	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B49	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B50	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B51	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B52	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B53	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B54	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B55	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B56	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B57	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B58	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B59	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B60	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B61	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B62	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B63	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B64	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B65	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B66	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B67	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B68	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B69	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B70	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B71	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B72	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B73	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B74	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B75	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B76	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B77	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B78	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B79	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B80	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B81	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B82	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B83	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B84	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B85	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B86	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B87	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B88	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B89	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B90	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B91	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B92	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B93	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B94	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B95	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B96	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B97	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B98	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B99	-			粗粒のシルト質砂より構成される。
B100	-			粗粒のシルト質砂より構成される。

岩石試験結果一覧表

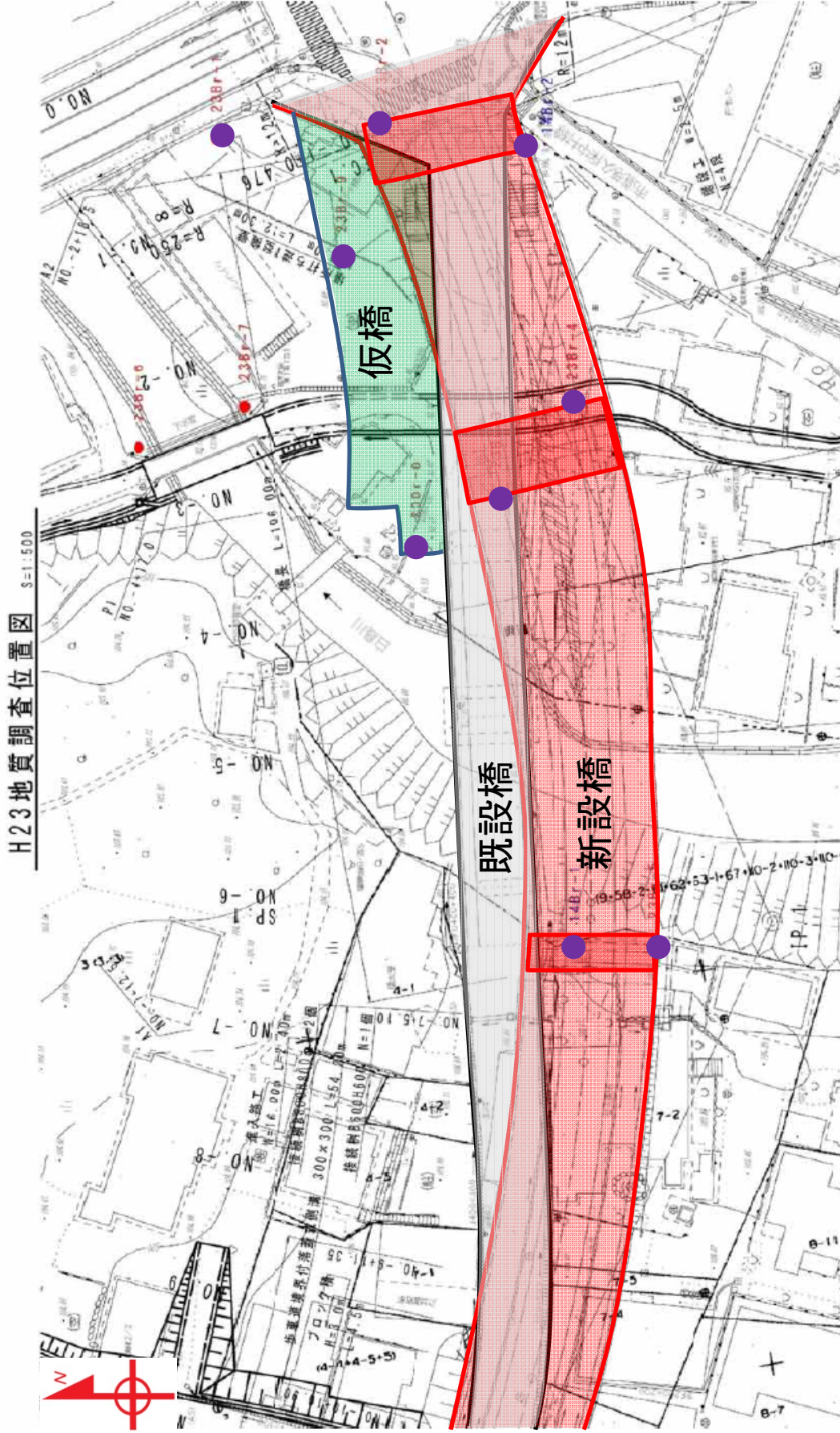
孔	番号	B-1	B-2
試験深度 (m)		5.25~5.45	6.30~6.60
深度 ±1 (G/cm³)		1.852	1.877
単位体積重量 (kN/m³)		7.23×10³	1.06×10³
単位体積重量 (kN/m³)		1.57×10³	2.28×10³
単位体積重量 (kN/m³)		2.11	2.59

年度	平成13年度
期	前期
工事名	白鳥川河川改修工事(河川改修)
位置	二子川川原(河川改修)
地質断面図	図
縮尺	H=1:200 D=1:500

Ⅲ 予備設計時点の仮橋設計

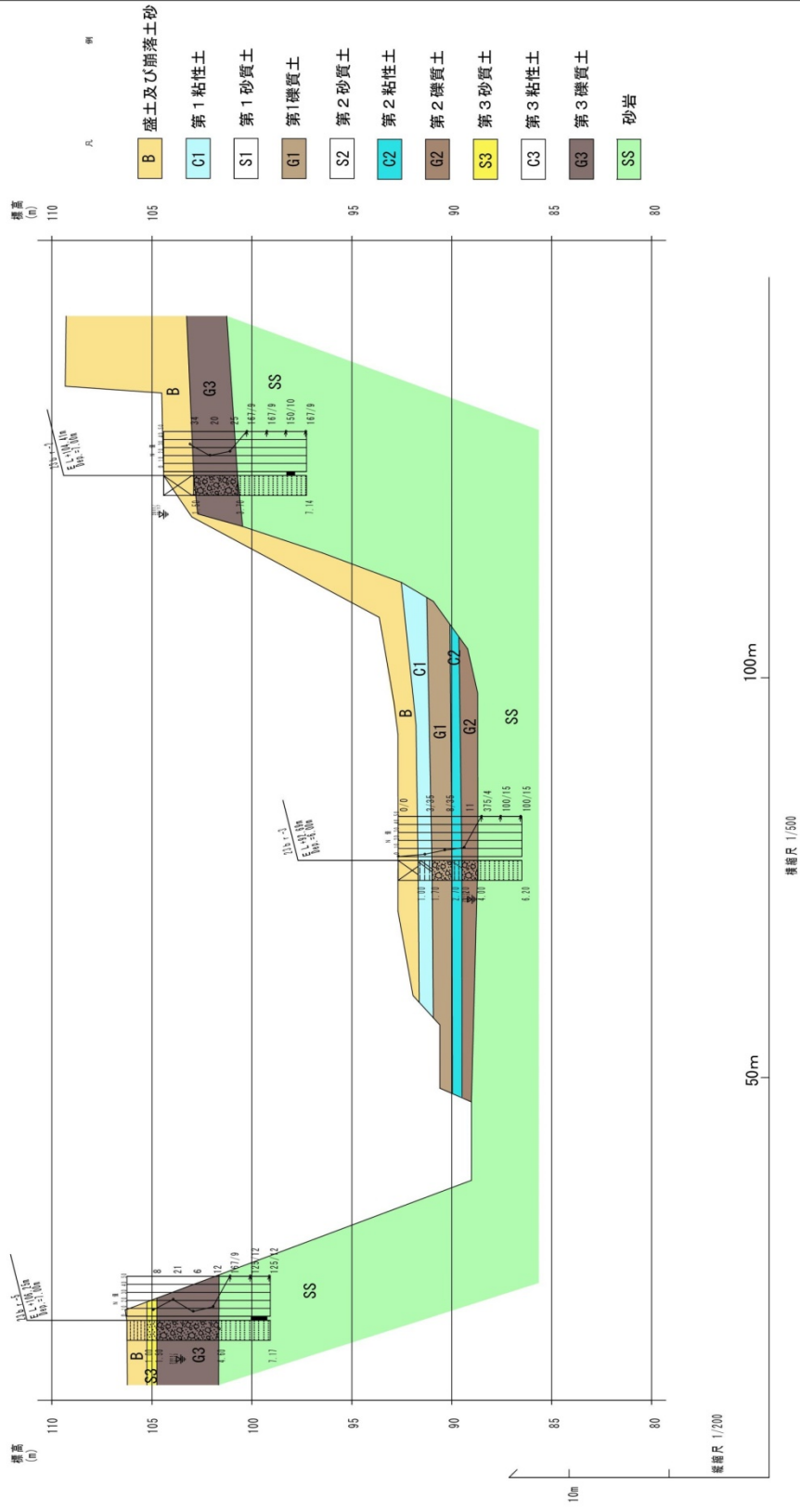


IV 詳細設計時点の地質調査

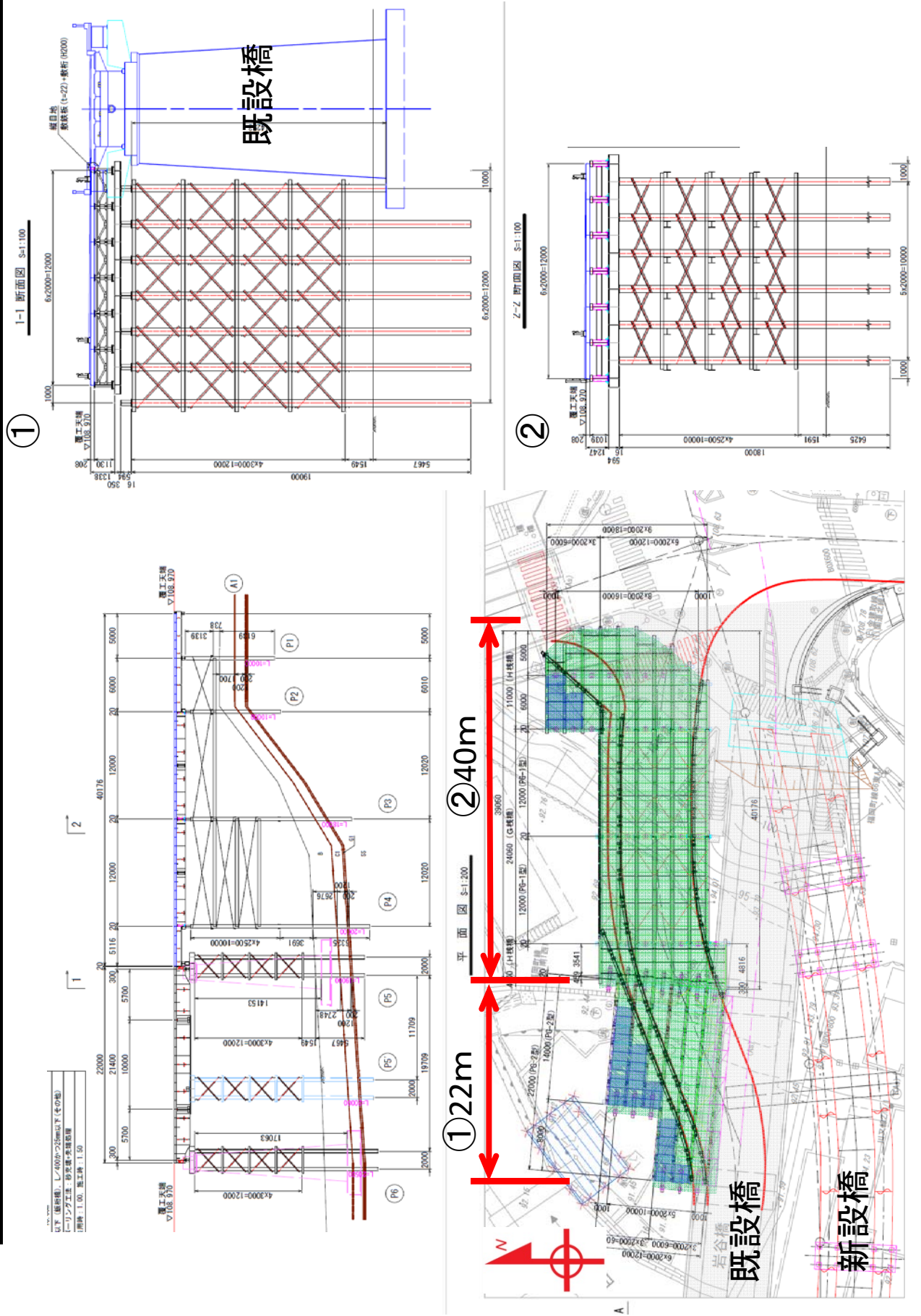


IV 詳細設計時点の地質調査

図 推定地質断面図
(橋軸方向)



V 詳細設計時点の仮橋設計



審議結果報告(様式案)

令和元年 月 日

岩手県政策評価委員会
委員長 加藤 徹 様

岩手県公共事業評価専門委員会
専門委員長 山本 清 仁

公共事業の再評価に係る答申について

令和元年6月6日付けで諮問の通知のありました公共事業の再評価について、令和元年8月6日開催の第3回公共事業評価専門委員会において、すべての調査審議を終了し、次のとおり決定しましたので報告します。

記

- 1 林道整備事業（森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町）
【審議結果】
「事業継続」とした県の評価は（妥当・妥当ではない）と認められる。（ただし、次の意見を付す。）
- 2 地域連携道路整備事業（地域密着型）（一般県道大川松草線 岩泉町）
【審議結果】
「事業継続」とした県の評価は（妥当・妥当ではない）と認められる。（ただし、次の意見を付す。）
- 3 通常砂防事業（二級河川普代川水系 普代村）
【審議結果】
「事業継続」とした県の評価は（妥当・妥当ではない）と認められる。（ただし、次の意見を付す。）
- 4 総合流域防災事業（地すべり）（一級河川北上川水系 八幡平市）
【審議結果】
「事業継続」とした県の評価は（妥当・妥当ではない）と認められる。（ただし、次の意見を付す。）
- 5 都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）
【審議結果】
「事業継続」とした県の評価は（妥当・妥当ではない）と認められる。（ただし、次の意見を付す。）

例示

- ・「〇〇〇〇」とした県の評価は〇〇と認められる。
- ・「〇〇〇〇」とした県の評価は〇〇と認められる。ただし、次の意見を付す。
(1)・・・すること。
(2)・・・すること。 など

答 申 書(様式案)

令和元年 月 日

岩手県知事
達 増 拓 也 様

岩手県政策評価委員会
委員長 加 藤 徹

公共事業の再評価について（答申）

令和元年6月6日付け政推第23号で諮問のあった公共事業の再評価について、次のとおり答申します。

記

審議結果報告のとおり
